

追加資料②

【小野田地域のまちづくり方針】

拠点の機能強化と拠点間をつなぐネットワークの充実

商業集積拠点、文化交流拠点、スポーツ交流拠点、レクリエーション拠点、学術研究拠点において、それぞれの特性に応じた機能強化や施設改善を図るとともに、安全で快適に通行できる道路空間の整備やJR小野田線とバスの活用によって、拠点間をつなぐ交通ネットワークの整備・充実を図ります。

生活利便性が高く、にぎわいのある市街地と緑豊かな市街地の形成

商業施設や公共施設の集積を活かして生活利便性の高い生活空間の形成を図ります。さらに、若者・学生のまちなかへの集客を促し、商業活性化やにぎわいの創出につなげます。

地域東側の丘陵地一帯では、山林や農地の緑の保全に配慮しながら、低層住宅を中心とした良好な居住環境の維持に努めます。

学術研究拠点を中心とした居住環境の充実

山口東京理科大学の薬学部創設による学生の増加を契機として、本市への居住を促進するために、大学周辺において良好な居住環境の形成を図ります。

【高千帆地域のまちづくり方針】

小野田駅周辺における都市拠点にふさわしい都市機能の集積促進

JR小野田駅の交通結節点機能や待合機能の強化、駅前商店街の活性化、そして駅周辺地区における空き家・空き地・空き店舗の有効活用、居住・都市機能の高密度化の促進により、若者や地域住民が行き交う、本市の都市拠点にふさわしい都市機能集積を図ります。また、各種イベントの開催やポケットパーク・広場の設置等により、多くの人々が行き交う駅前空間づくりを目指します。

小野田駅を起点とする道路・公共交通ネットワークの充実

JR小野田駅を起点として、周辺地域や周辺都市に連絡する道路や公共交通の充実を図ります。また、歩いて暮らせるまちづくりを目指して、JR小野田駅から、市役所、市民病院などの公共施設や江汐公園などの公園を回遊する安全で利便性の高い道路・公共交通を整備し、移動しやすいネットワークの整備を図ります。

良好な住環境と自然環境の保全、安全な市街地の形成

JR小野田駅北側の住宅団地については、周辺の文教施設と一体となったゆとりある居住環境の保全を図ります。また、地域を流れる有帆川や、優良農地、丘陵地については、自然環境の保全を図るとともに、市民の憩いや交流の場として活用を図ります。

また、安全に住み続けられる、災害に強い市街地形成を図ります。

【厚狭地域のまちづくり方針】

厚狭駅周辺における都市拠点にふさわしい都市機能・住宅の誘導

JR厚狭駅南側における市街地形成の促進と、北側の既成市街地との一体性強化により、本市の都市拠点にふさわしい機能集積を図ります。駅南側については、新幹線駅という強みを活かした都市機能・住宅の誘導を図ります。また、各種イベントの開催やポケットパーク・広場の設置等により、多くの人々が行き交う駅前空間づくりを目指します。

歴史資源の保全活用と資源を巡る回遊性の向上

古墳時代から近世までの歴史の中で育み残されてきた史跡や建築物の保全を図るとともに、これら歴史資源を回遊できるネットワークの形成を図ります。また、歴史資源周辺においては、それぞれが持つ歴史や個性にふさわしい空間整備を図ります。

良好な田園環境の保全

JR厚狭駅周辺におけるコンパクトな市街地を維持し、周辺の農地、丘陵地の保全を図ります。また、点在する集落地においては、田園環境と調和するゆとりある居住環境の保全を図ります。

【埴生地域のまちづくり方針】

観光資源の一体性を強化するためのネットワーク形成

JR埴生駅や埴生漁港から国道2号・国道190号にアクセスする道路の整備を図ります。また、公園、観光農園、飲食施設の一体性を強化するため、これら施設間を連絡するネットワークの形成を図ります。

美しい海岸と丘陵地の保全

海岸沿いの道路については、海岸への眺望に配慮した整備を図るとともに、海岸を眺望できる空間づくりを進めます。また、地域北側に広がる丘陵地、山林についても、市街地から眺望される景観の保全を図ります。

住みやすい既成市街地と緑豊かな居住環境の保全

公共複合施設周辺では、道路整備と併せて計画的な市街地更新を進め、快適な生活空間の形成を図ります。地域北側の丘陵地一帯では、周辺の丘陵地や農地との調和に配慮しながら、居住環境の保全を図ります。